



# 会員制滞在型市民農園 南アルプス クラインガルテン

事業通信

平成26年 Vol.13

夏号

都市で暮らす人と農家がふれあえる、  
美しい菜園での暮らし。  
澄んだ空気、美味しい野菜、  
楽しい友達がいる我が家です。

南アルプスクラインガルテン

■中野エリア 17区画 (山梨県南アルプス市中野2023)

■湯沢エリア 13区画 (山梨県南アルプス市湯沢2580)

事業主体：南アルプス市農業振興課

指定管理：特定非営利活動法人田舎ぐらしの郷南アルプス

<http://www.minami-alps-klein.jp>

資料請求やお問い合わせは、ホームページのお問い合わせフォームか、  
igs.minamialps@gmail.com(事務局)へどうぞ。

## 指定管理者・特定非営利活動法人田舎ぐらしの郷南アルプスによる 新しい運営体制がスタートしました。

今年度より、南アルプスクラインガルテンは、地元農家を中心とした運営組織・特定非営利活動法人田舎ぐらしの郷南アルプスが指定管理者として運営を担ってまいります。

中野エリア17区画がオープン6年目、湯沢エリアがオープン4年目を迎え、運営のしくみも出来上がってきました。

これまで地域住民の皆さんを始めとする多くの方々に支えられ、南アルプス市における都市農村交流、二地域居住促進、グリーンツーリズム事業として進んできた南アルプスクラインガルテンは、これからさらに新しい段階になります。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

## 中野エリアが10組の新しいガルテナーさんをお迎えしました。

昨年度、5年契約満了による募集で当選された10組の方をお迎えしました。4月5日(土)は、オリエンテーションとお世話役スタッフとの顔合わせをし、石窯ピザで、ささやかな歓迎会をさせていただきました。

ほとんどの方が入居を心待ちにしておられたようで、4月1日にはラウベの鍵を受け取られてご入居されました。オリエンテーションの後、さっそく菜園に管理機をかけている方、まずは市内のホームセンターやスーパーを回り生活用品等のお買い物をされる方、のんびり温泉巡りをしながら地元の方とのふれあいを楽しまれる方、様々にクラインガルテンライフをスタートされました。



## ユネスコエコパーク登録の南アルプスを学ぶ市内巡りツアーでした。

6月21日(土)、恒例の市内巡りツアーに出かけました。

今年は5月に南アルプスがユネスコエコパークに正式登録されたこともあり、南アルプス登山ルートのある入口にある芦安山岳館に行き、南アルプスの自然について、それを守る仕事について、登山の歴史について等々を学びました。富士山に次ぐ高さを誇る北岳に登ってみたい、特別天然記念物のライチョウを見てみたいなど、南アルプスに興味を持っていただけたようです。

その後、南アルプス市が誇る歴史遺産、国指定重要文化財の安藤家住宅を訪ね、旧家の佇まいに思いを馳せました。

新しいクラインガルテナーさんには、これからも南アルプス市内のたくさんの資源をご紹介しますと思います。



## 南アルプス中野

# せせらぎ棚田倶楽部

活動通信  
その1



事務局お問い合わせ  
igs.minamialps@gmail.com  
080-5490-9100

### 体験イベント会員さんによる米づくりが始まりました。

特定非営利活動法人田舎ぐらしの郷南アルプスは、地権者さんから休耕田を借り受け、非農家さんに米作りをしていただく活動「南アルプス中野せせらぎ棚田倶楽部」を始めました。

中野地区の棚田は、櫛形山さらには南アルプスから発するきれいなせせらぎが注いでいるためかお米が大変美味しく、富士山が望める絶景ポイントでもあります。しかし高齢化で耕作できなくなった休耕田がちらほらと増え、石積みが崩れたり、せせらぎがせき止められる恐れも出ています。



この美しい棚田で米作りをしてみたいという南アルプスクラインガルテンのクラインガルテナーさんが、地元農家の米作りを手伝うようになって4年。卒業（ご退居）されても米づくりに通って来ている元ガルテナーさんもいらっしゃいます。



昨年度の冬に本法人メンバーで開墾・復活させた1枚の棚田に、この春、体験イベント会員さんや地元の応援農家さんなど約50人ほどで田植えをすることができました。YBS（山梨放送）さん等の取材もいただきました。ありがとうございます。今年は9月14日（日）に稲刈りの予定です。

南アルプス中野せせらぎ棚田倶楽部では本格的に休耕田の開墾復活を進め、非農家さんによる米作りの受け入れを増やす予定です。耕作には本法人メンバーがお世話をし、機会の貸し出しもします。美しい棚田で一緒に米作りをしてみたい方は、ホームページからのお申し込みか事務局までお問い合わせください。



## 南アルプス中野せせらぎ棚田 フォトコンテスト 山梨県地域活性化交流事業

美しい棚田に一人でも多くの方が訪れ、関心を持っていただきたいという願いから実現したイベントです。

■後援：山梨県・南アルプス市・朝日新聞甲府総局・山梨日日新聞・山梨放送

■写真サイズ：四つ切りサイズ（254mm～305mm）かA4サイズのプリント版。インクジェットやレーザープリンターなども可。未発表作品。デジタル加工不可。折れないようにお送りください。返却をご希望される方は、返信用の切手をご同封ください。5位までの入賞作品は、南アルプス中野せせらぎ棚田倶楽部の告知ツールに使用させていただきます。後日、デジタルデータ、フィルムをお送りいたします。

■応募条件：南アルプス市中野地区周辺の棚田（場所は特に限定しません。）の風景写真。

■応募受付：平成26年12月1日～平成27年1月31日（消印有効）

■応募先：〒400-0306 南アルプス市小笠原250-8 小笠原郵便局止め・南アルプス中野せせらぎ棚田フォトコンテスト係

■写真プリントの裏面に下記をご明記ください。明記した紙を貼っても可。

①お名前（ふりがな） ②年齢 ③ご住所 ④お電話番号

④メールアドレス ⑤撮影年月

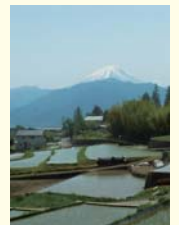
■審査委員：山梨県美しい県土づくり推進室長・南アルプス市長・南アルプス市農業振興課長・南アルプス市中野区長

■展示：平成27年2月10日～3月10日 南アルプス市櫛形生涯学習センターエントランス

■審査方法：2月第1週目に上記審査委員により最優秀賞以下5位までと、心に残るふるさと賞15作品を選考します。当選者にはハガキで通知いたします。

■入賞者発表：特定非営利活動法人田舎ぐらしの郷南アルプスのホームページで発表する他、入賞者にハガキで通知いたします。

■賞品：せせらぎ棚田米をお贈りいたします。最優秀賞20kg・優秀賞10kg・準優秀賞5kg・4位、5位各2kg



〈ご注意〉棚田は農家さんがお米を生産している大事な場所です。作業中の農家さん、また中野地区住民の皆さんにご迷惑のないよう、ご配慮をお願いいたします。

●南アルプス中野せせらぎ棚田の場所、駐車場の場所は、ホームページ（<http://www.inaka-minamialps.jp>）の他、別刷の「フォトコンテスト」チラシをご参照ください。

●棚田を取り巻く道は狭いので、指定の駐車場をご利用ください。

●田んぼを始めとする私有地には無断で立ち入らないでください。

●人を被写体にする場合は、無断で撮影しない他、個人が特定できないようにご配慮ください。